

特設展

谷崎×芥川

芦屋市谷崎潤一郎記念館開館30年



谷崎潤一郎
1886～1965年。東京に生まれ、1923年の関東大震災を機に関西へ移住。西洋的な耽美の世界から日本の古典美に根差した作品まで、79年の生涯を通じ物語の可能性を追求した。代表作に『春琴抄』『細雪』など。

写真右：『饒舌録』初版本（1929年、改造社刊）
写真左：『文藝的な、余りに文藝的な』初版本（1931年、岩波書店刊）



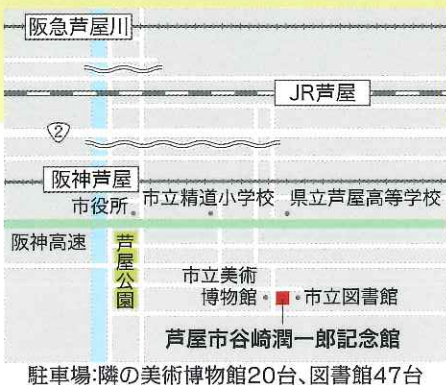
芥川龍之介
1892～1927年。「羅生門」「鼻」「芋粥」など王朝小説が注目を浴び、一躍人気作家に。『戯作三昧』『地獄変』などの名作を生み出すが、「ぼんやりした不安」からわずかに35歳で命を絶った。

▼1917年の『羅生門』出版記念会で向い合わせに座る芥川（左手前）と谷崎（右手前）



親友でもあり、文学論争の論敵でもあった谷崎と芥川。二人の深い人間関係を、出会いのきっかけとなった『羅生門』出版記念会の写真や、「小説の筋論争」を展開した谷崎の『饒舌録』初版本、芥川の『文藝的な、余りに文藝的な』初版本などで浮き彫りにします。通常展「谷崎潤一郎 人と作品」と合わせ約100点。自死の年に撮影された芥川の日常生活をうかがわせるフィルムは必見です。

記念館アクセスマップ



人間的な、余りに人間的な

2018年
6/23 ▶ **9/9**
土 日

【開館時間】午前10時～午後5時（入館は4時30分まで）

【休館日】月曜日（7月16日は開館し、17日休館）

【入場料】一般：300円／大高生：200円
中学生以下無料

※団体料金（20人以上）は2割引
※65歳以上、または身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方、ならびにその介護の方1人は半額

あしやを歩く本『芦屋』
発行記念スタンプラリー開催！
7/1 (日)
12/31 (月)
あしやを歩く本 芦屋

主催 芦屋市谷崎潤一郎記念館
Tanizaki Junichiro Memorial Museum of Literature Ashiya

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町12番15号 Tel:0797(23)5852/Fax:0797(38)3244
e-mail: ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp ホームページ: <http://www.tanizakikan.com>
◎徒歩：阪神芦屋駅から南東へ15分 ◎バス：阪急芦屋川駅・JR芦屋駅・阪神芦屋駅いずれも「緑町」下車、東へ徒歩1分

後援 読売新聞大阪本社 大阪よみうり文化センター 協力 郡山市こおりやま文学の森資料館